

研究の概要 (オプトアウト公開用)

西暦 2024 年 12 月 10 日

臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明のうえ同意を取得して実施をします。臨床研究のうち、研究対象者等（患者さん等）への侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いた研究や、余った検体のみを用いるような研究については、国が定めた指針に基づき、研究対象者等のお一人ずつから、必ずしも直接同意を得る必要はありませんが、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされております。このような手法を「オプトアウト」と言います。

本研究への協力を希望されない場合あるいはお問い合わせは、下記の担当者までご連絡ください。

審査課題名	Th1/Th2 比高値の ART 着床不全患者および流産既往患者に対するタクロリムス療法の有用性の検討【後方視的観察研究】
実施責任者	医師部門 吉村 早織
研究代表者	医師部門 吉村 早織
研究対象者	2021 年 8 月から 2023 年 12 月までに当院で Th1/Th2 比を測定した不妊症例のうち、以下の条件を満たし、当院で胚移植を実施したもの ・良好胚移植で 2 回以上の着床不全歴を有する ・原因不明流産の既往が 2 回以上ある
研究期間	2024 年 12 月 10 日～2025 年 12 月 31 日
研究目的・方法	目的：妊娠を維持するために脱落膜では Th2 優位の免疫状態となり、これによる相対的な細胞性免疫の低下に伴い Th1/Th2 比は低下する。Th1/Th2 比の上昇に起因すると推定される着床不全や流産既往の患者に対し、タクロリムスによる治療介入が試みられてきた。本研究では、Th1/Th2 比が高い反復着床不全および流産既往患者に対するタクロリムス療法の有効性を検討することを目的とする。 方法：診療録を基に情報を抽出し、後方視的に検討する。
研究に用いられる試料・情報	研究対象者の診療データ

個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者様を特定できる個人情報は削除いたします。また研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際にも患者様を特定できる情報は含まれません。その他当院の個人情報保護方針に則り取り扱いいたします。
お問い合わせ先	英ウィメンズクリニック 倫理委員会事務局担当 山本健児 電話 : 078-392-8716